



かがやき

山形市立第一小学校
学校だより 第3号
R1.6.25発行
校長：田所 昭裕
児童数 235名
(6月1日現在)

「子ども同士の関わりを大切に！」



ベストフレンド活動

5月29日(水)に今年度最初の縦割り班活動が行われました。

本校は、学区外から通学する子どもも多く、また通学班での登校もしておりませんので、異学年の子ども同士が「名前呼び合える関係」を作る大事な機会となっています。

この日は、班のみなでお弁当開きをした後、「花いちもんめ」や「かごめかごめ」などで、楽しい時間を過ごしました。

次回は、明後日6月27日(木)になります。保護者の皆様方には、お弁当づくりなどでご難儀をおかけしますが、どうぞよろしくお願いいたします。



読み聞かせ(ブックトーク委員会)

6月18日(火)からの3日間は、ブックトーク委員会の読み聞かせが行われ、多くの子どもたちにぎわいました。より親しみをもってもらうために、読んで欲しい絵本のリクエストを募って練習を重ねたそうです。

すばらしいアイデアですね。

他にも、健康えがお委員会が中心となって朝マラソンを行うなど、子ども同士の関わりを深める活動が続いています。

ベストタイムが続出！ 山形市陸上運動記録会

6月4日(火)には、あかねヶ丘陸上競技場で山形市小学校陸上運動記録会が開催されました。当日朝に行われた壮行式で、下級生から熱いエールで送り出してもらったクローバー学年の選手たち、うだるような暑さの中、次々と自己ベストを更新しました。また、スタンド席からは6年生の仲間も声援を送ってくれて、子どもたちはさらに励みになったようです。

「チームクローバー」で練習を重ねた成果ですね。



「学校の誕生日は？」校長講話より



先の校長講話では、「学校の誕生日」について話をしました。

私たちの第一小学校は、この10月1日（火）で創立130周年を迎えます。ちょうど10歳の誕生日を迎えた4年女児がいたので、年表を使って10年と130年の長さを比べてみました。子どもたちからは、「えー！」という驚きの声が上がりました。少しはその長さを実感することができたようです。

さて、ここからは〇×クイズです。

【Q1】明治22年に学校が発足したときの校名は今と同じ「山形市立第一小学校」である。

《答》× 当時は「山形市中部高等尋常小学校」の名称でした。明治22年山形市の市制施行に伴い、尋常小学校に高等科を併設した形で、同時に山形市北部高等尋常小学校（現山三小）山形市南部高等尋常小学校（現山二小）の3校が発足しました。だから、3校の創立記念日は明治22年10月1日で一緒なのです。山形市も、今年度で市制施行130周年ですね。

【Q2】当時の子どもの数は現在の235名より多い。

《答》〇 986人だったと記されています。当時は明治19年に出された「小学校令」のもとで、小学校（初等）教育は尋常（4年制）と高等（4年制）の2段階となっていました。保護者は、就学義務と授業料の負担義務を負っていました。（参考：創立百周年記念誌他）

本校地下フロアには年表が整備され、まなび館の「紅花文庫」にはたくさんの資料が展示されています。（山口光・鈴木幹雄前校長が定期的に資料の入れ替えをしてくれています。）ぜひご来校の際に、足を運んでみてください。

今年度の校長講話は、130年間の本校のあゆみをたどりながら話題を提供していく時間にしたいと考えております。子どもたちには、本校の歴史に触れながら、ますます「学校大好き」になって欲しいと願っています。

今週末は授業参観&球技大会

今週末の29日（土）に、授業参観と奨学会主催の球技大会が開催されます。

新年度がスタートして約3か月、仲間と知恵を出し合いながら生き生き学ぶお子さんの姿をご覧ください。また、先のいじめアンケートを受けて、子どもたちとの面談を進めているところです。気になることがありましたら、いつでもご相談ください。

そして、午後からは球技大会が開催されます。保体部の皆さんを中心に、球技大会を通して保護者の皆さんの絆がさらに深まることを願って、話し合いを重ねてきました。アンケートの結果を踏まえながら、みなさんに参加いただける大会にしようと、臨時の拡大評議員会まで開催して、ルールの見直しや内容の工夫を続けてきました。

ぜひご参加いただき、スポーツを通して懇親を深めて参りましょう。
当日の天気がちょっと心配ですが…